

「ほのぼの」シリーズ

地域包括支援センターシステム
Ver 3.00 (委託先業務システム版)

インストール手順書



目次

1.	はじめに.....	1
2.	インストール形式.....	3
3.	インストール全体の流れ.....	4
4.	SQL Anywhere 11のインストール.....	5
5.	スタンドアロン版、サーバー版、ピアツーピアサーバー版のインストール.....	8
6.	クライアント版（ピアツーピア含む）のインストール.....	15
7.	ネットワークセグメントを越えてデータベースにアクセスする場合.....	19
8.	リモートデスクトップサーバーへのインストール.....	21
9.	Adobe Readerのインストール.....	32
10.	バックアップの設定.....	34
11.	NDSダウンローダーの設定.....	36
12.	アンインストール.....	37

1. はじめに

この資料では、「地域包括支援センターシステム Ver. 3.00(委託先業務システム版)」(以下、本システム)のインストールを行う手順について説明します。インストールの際は、本書をご確認いただいた上で作業を行ってください。

インストール媒体について

本システムは、次のインストール媒体 (DVD) で提供されます。

種類	説明
インストールディスク	本システムのアプリケーションをインストールするために使用します。

インストール前の注意

インストールを実行する前に次の内容をあらかじめご確認ください。

- ◇ 同じ委託先でスタンドアロン複数台での運用には対応しておりません。
- ◇ 常駐ソフトウェアを含む他のすべてのアプリケーションソフトを終了してください。
- ◇ インストールは管理者権限を持つユーザーで実行してください。
- ◇ SQL Anywhere 11 が既にインストールされているパソコンでは、既存のシステムに影響を及ぼす可能性があります。
- ◇ ディスクの空き容量が 10GB 以上必要です。

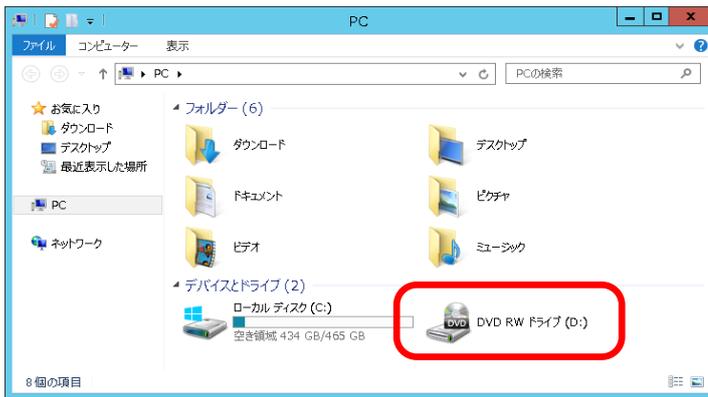
インストールメニューの起動方法

インストールメニューはインストールディスクを DVD-ROM ドライブに挿入すると自動的に起動します。

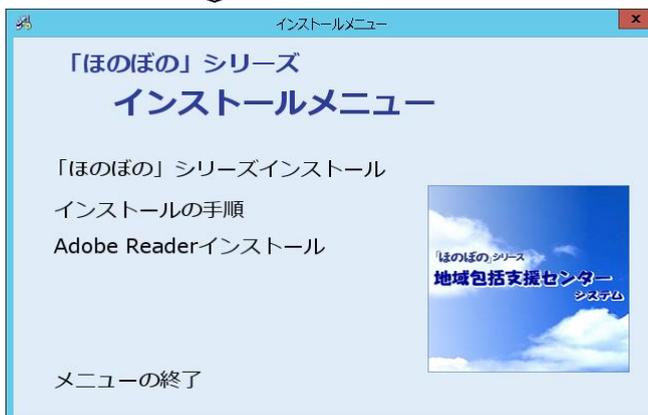
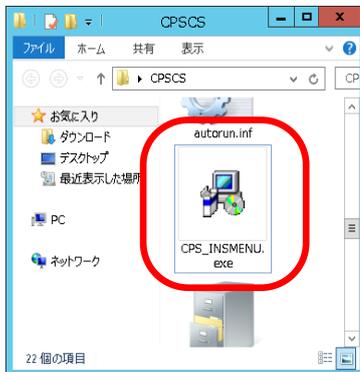
● 自動的に起動しない場合

DVD-ROM ドライブにインストールディスクを挿入しても、インストールメニューが起動しない場合は、次の手順でインストールメニューを起動してください。

- 1) マイコンピュータを開き、DVD-ROM ドライブをダブルクリックします。



- 2) CPS_INSMENU.exe をダブルクリックすると、インストールメニューが起動します。



2. インストール形式

本システムは、次のインストール形式でインストールすることができます。
ご利用の環境に沿ってインストールの形式を選択してください。

種類	説明
スタンドアロン	本システムを1台のマシンで利用する場合のインストール形式となります。
ピアツーピア型（親機）、クラサーバ型（サーバー）	本システムを複数台のマシンで利用する場合のインストール形式となります。複数台で利用する場合は、データベースを保管する親機を必ず1台用意する必要があります。 サーバーインストールを実行することで、親機としての動作環境を構築することができます。
ピアツーピア型（子機）クラサーバ型（クライアント）	本システムを複数台のマシンで利用する場合のインストール形式となります。複数台で利用する場合は、親機となる1台以外は全て子機（クライアント）としてインストールする必要があります。 クライアントインストールを実行することで、子機としての動作環境を構築することができます。 あらかじめ親機がインストールされている必要があります。
リモートデスクトップサービス	リモートデスクトップサービスを利用して、複数台のクライアントでアプリケーションを実行します。 データベースを保管するマシンと同じマシンにリモートデスクトップサービスを共存させるか、データベースを保管するマシンとは別に、リモートデスクトップサービスを実行するサーバーマシンを用意しアプリケーションのみをインストールすることができます。

3. インストール全体の流れ

本システムのインストールは、大きく次の手順になります。

スタンドアロン型

クライアント・サーバー型・ピアツーピア型

step1. SQL Anywhere 11 のインストール

スタンドアロン版、サーバー版、ピアツーピア親機に SQL Anywhere 11 をインストールします。

処理時間の目安： 20 分

step2. スタンドアロン版、サーバー版、ピアツーピアサーバー版のインストール

スタンドアロン版、サーバー版、ピアツーピア親機のアプリケーションをインストールします。インストールディスクを使用します。

処理時間の目安： 15 分

step3. NDSダウンロードの設定

NDSダウンロードの設定を行います。

処理時間の目安： 5 分

step4. クライアント版（ピアツーピア含む）のインストール

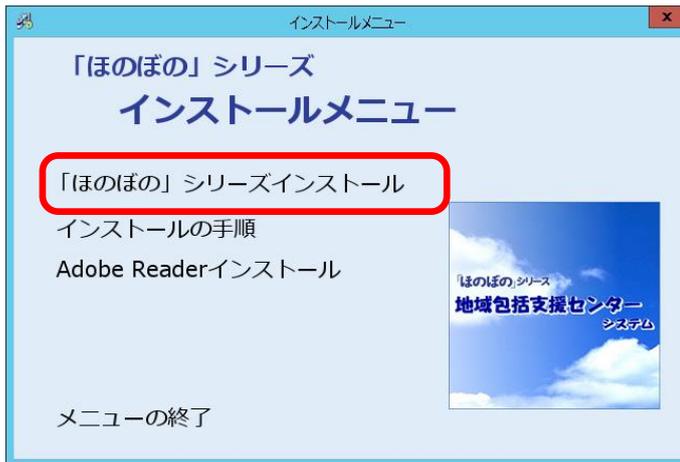
サーバーマシンの共有フォルダに配置されたインストーラーを使用してインストールします。クライアント PC への SQL Anywhere 11 のインストールは不要です。

処理時間の目安： 5 分

4. SQL Anywhere 11 のインストール

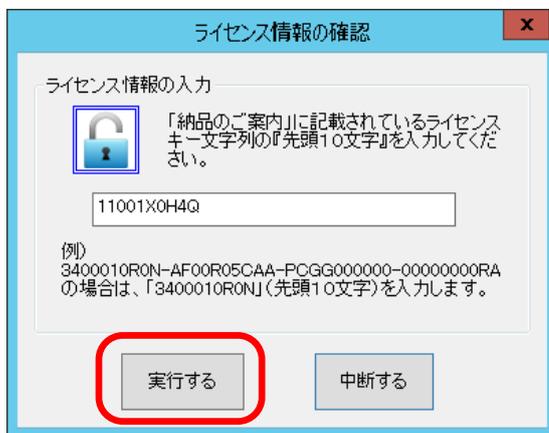
本システムをインストールするためには、SQL Anywhere 11 をインストールする必要があります。(クライアント、ピアツーピア子機にはインストール不要です)

- 1) インストールディスクを DVD-ROM に挿入すると、インストールメニュー画面が表示されますので、「「ほのぼの」シリーズインストール」をクリックします。

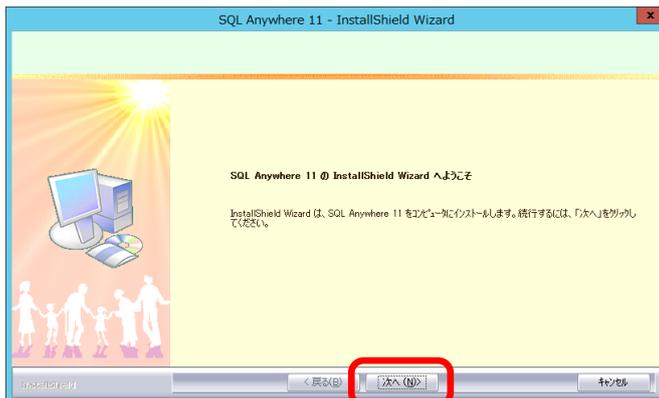


※画面が自動的に起動しない場合は、DVD-ROM ドライブを開き「CPS_INSMENU.exe」をダブルクリックしてください。

- 2) ライセンス情報の確認画面が表示されます。何も変更せずに**実行する** ボタンをクリックします。

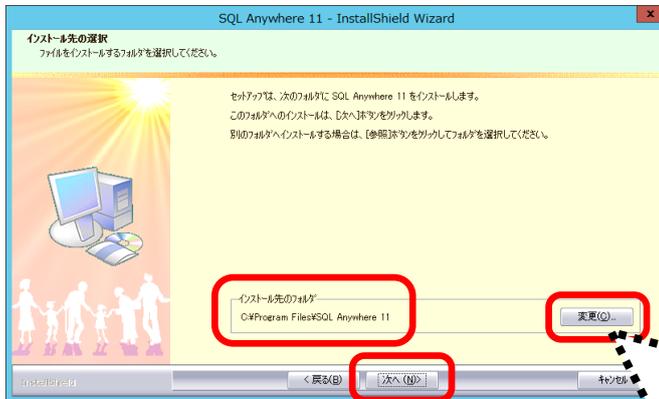


- 3) ウェルカム画面が表示されますので、**次へ** ボタンをクリックします。

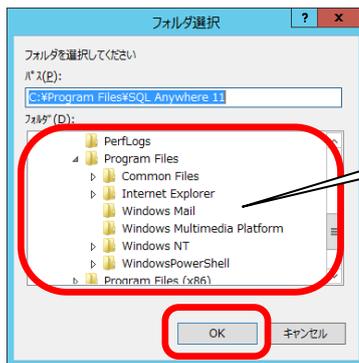


※画面が自動的に起動しない場合は、DVD-ROM ドライブを開き「Setup.exe」をダブルクリックしてください。

- 4) 必要に応じてインストール先を設定します。
 インストール先を変更する場合は、**変更** ボタンをクリックしてフォルダを選択します。
 インストール先を確認し、**次へ** ボタンをクリックします。



変更 ボタンをクリックすると、フォルダの選択画面が表示されます。
 インストール先のフォルダを選択し、**OK** ボタンをクリックします。



インストールしたい
 フォルダを選択

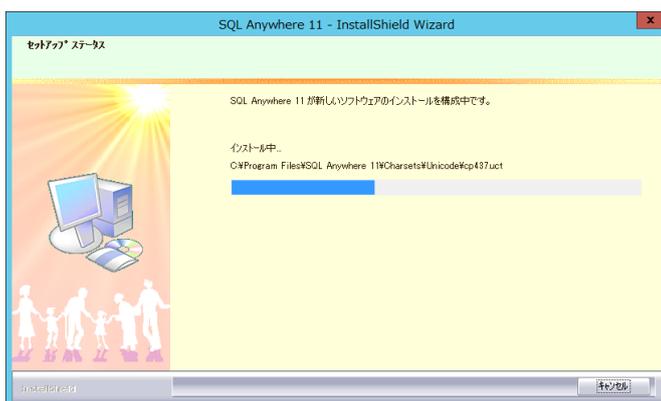
※ 選択したフォルダの名称が「SQL Anywhere 11」でない場合、自動的に選択したフォルダの中に「SQL Anywhere 11」フォルダが作成されます。

- 5) インストール準備完了画面で、**インストール** ボタンをクリックし、インストールを開始します。



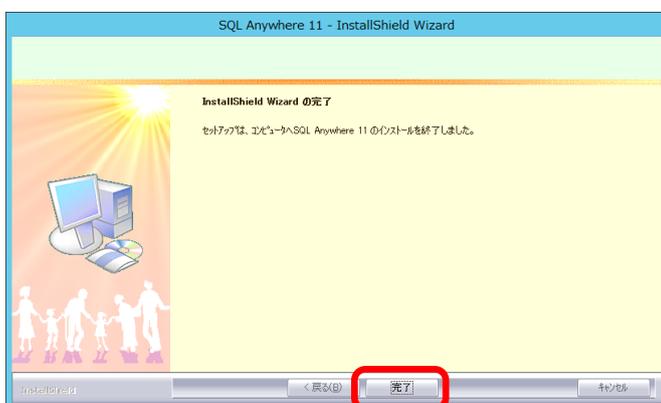
※ インストールが開始されると、この画面に戻ることができなくなりますのでご注意ください

- 6) インストール実行中の画面が表示されます。インストール実行中は自動的に処理が行われますので、しばらくお待ちください。



※ 導入する PC によりますが、インストール完了まで 20 分程度かかる場合があります。

- 7) インストール処理が完了するとインストール完了画面が表示されます。**完了** ボタンをクリックし、インストール作業を終了します。

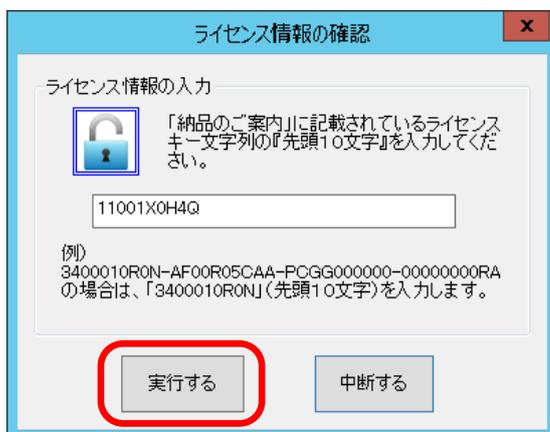


以上で、SQL Anywhere 11 のインストールは完了です。
引き続き、後述のインストール手順についてご確認ください。

5. スタンドアロン版、サーバー版、 ピアツーピアサーバー版のインストール

スタンドアロン、クライアント・サーバー型のサーバー機、ピアツーピアのサーバー機へのインストールは、以下の手順で行います。

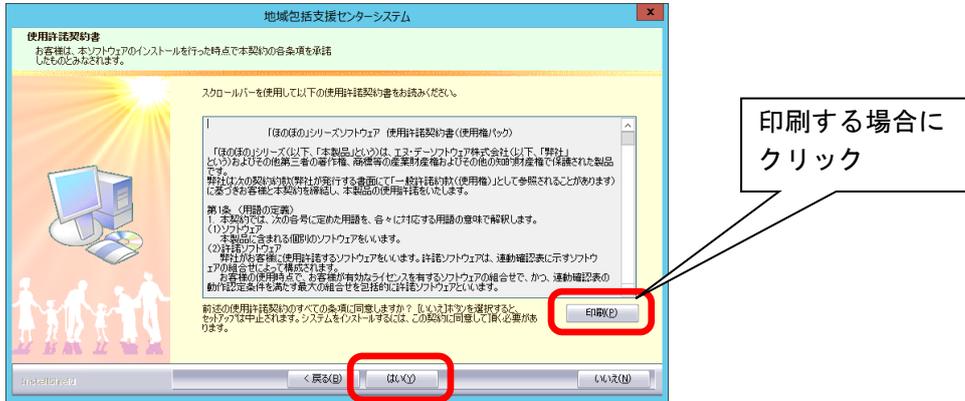
- 1) ライセンス情報の確認画面が表示されます。何も変更せずに**実行する** ボタンをクリックします。



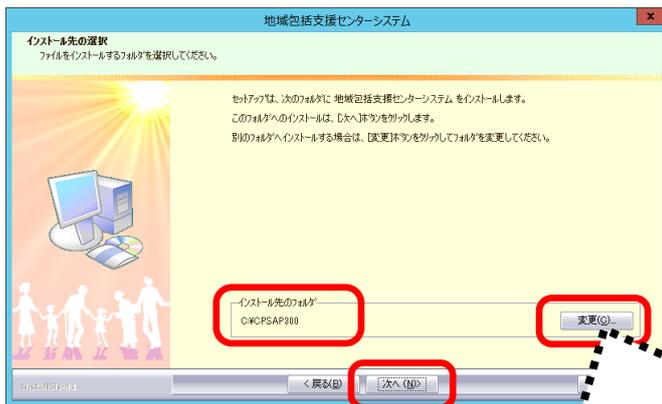
- 2) ウェルカム画面が表示されますので、**次へ** ボタンをクリックします。



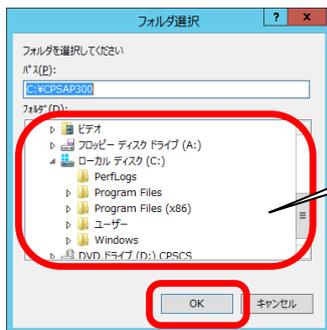
- 3) 使用許諾契約書を確認します。
 内容に同意いただける場合は、**はい** ボタンをクリックします。
 使用許諾契約書の内容を印刷しておきたい場合は、**印刷** ボタンをクリックして印刷を行うこともできます。*1



- 4) 必要に応じてインストール先を設定します。
 インストール先を変更する場合は、**変更** ボタンをクリックしてフォルダを選択します。
 インストール先を確認し、**次へ** ボタンをクリックします。



変更 ボタンをクリックすると、フォルダの選択画面が表示されます。
 インストール先のフォルダを選択し、**OK** ボタンをクリックします。
 選択後は前画面に戻ります。

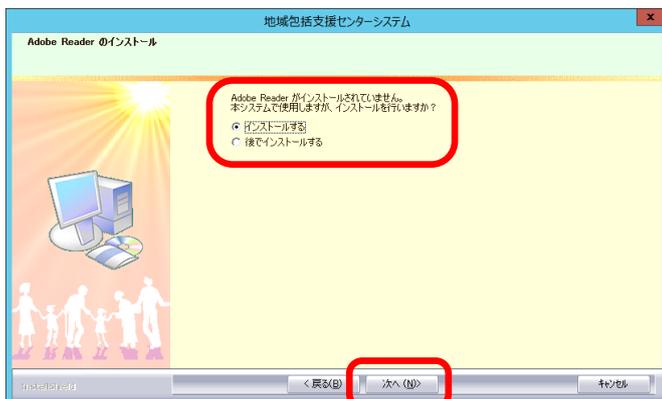


インストールしたい
 フォルダを選択

* 選択したフォルダが「CPSAP300」フォルダでない場合、自動的に選択したフォルダ配下に「CPSAP300」フォルダが作成されます。

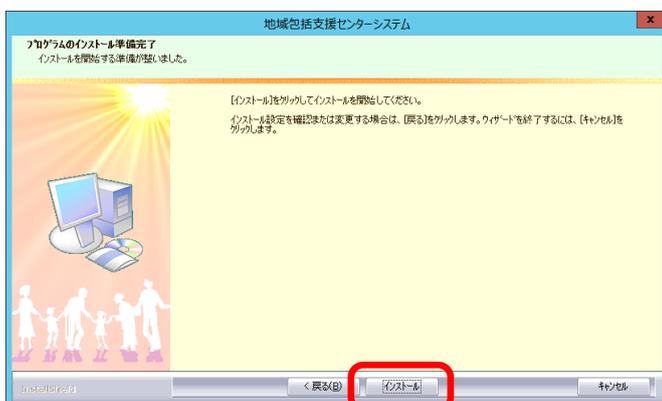
*1 プリンターなどの環境が別途必要となります。

- 5) Adobe Reader をインストールするか選択します。
「インストールする」または「後でインストールする」を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。



※ Adobe Reader がインストール済みの環境では、この画面は表示されません。

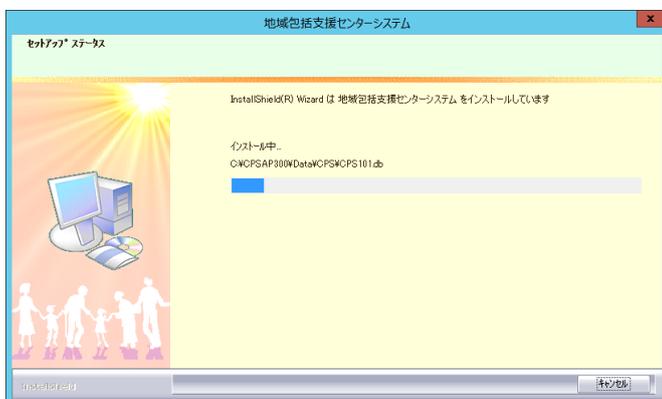
- 6) インストール準備完了画面で、**インストール** ボタンをクリックし、インストールを開始します。



※ インストールが開始されると、この画面に戻ることができなくなりますのでご注意ください。

- 7) インストール実行中の画面が表示されます。インストール実行中は自動的に処理が行われますので、しばらくお待ちください。

※ Adobe Reader インストール確認画面で「インストールする」を選択した場合、この途中に Adobe Reader のインストールプログラムが実行されます。操作方法は、p. 32 「[9. Adobe Reader のインストール](#)」をご参照ください。



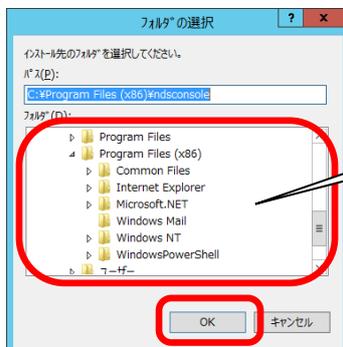
- 8) ほのぼの管理コンソールのインストールを行います。ウェルカム画面が表示されます。**次へ** ボタンをクリックします。



- 9) 必要に応じてインストール先を設定します。
インストール先を変更する場合は、**変更** ボタンをクリックしてフォルダを選択します。
インストール先を確認し、**次へ** ボタンをクリックします。



変更 ボタンをクリックすると、フォルダの選択画面が表示されます。
インストール先のフォルダを選択し、**OK** ボタンをクリックします。



インストールしたい
フォルダを選択

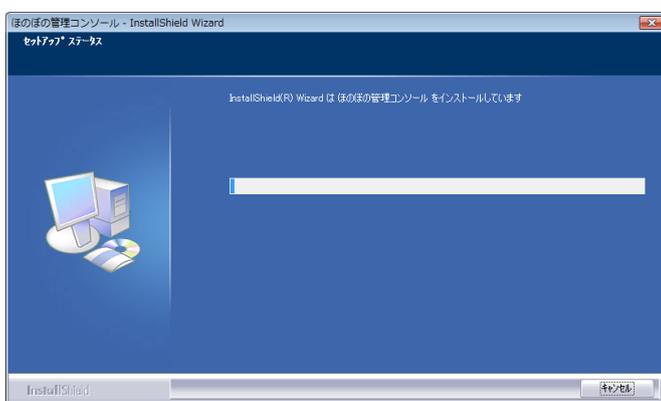
※ 選択したフォルダの名称が「ndsconsole」でない場合、選択したフォルダの中に「ndsconsole」フォルダが作成されます。

- 10) インストール準備完了画面で、**インストール** ボタンをクリックし、インストールを開始します。

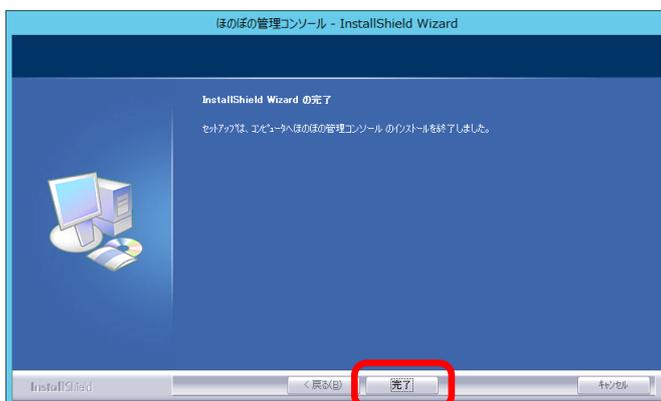


※ インストールが開始されると、この画面に戻ることができなくなりますのでご注意ください。

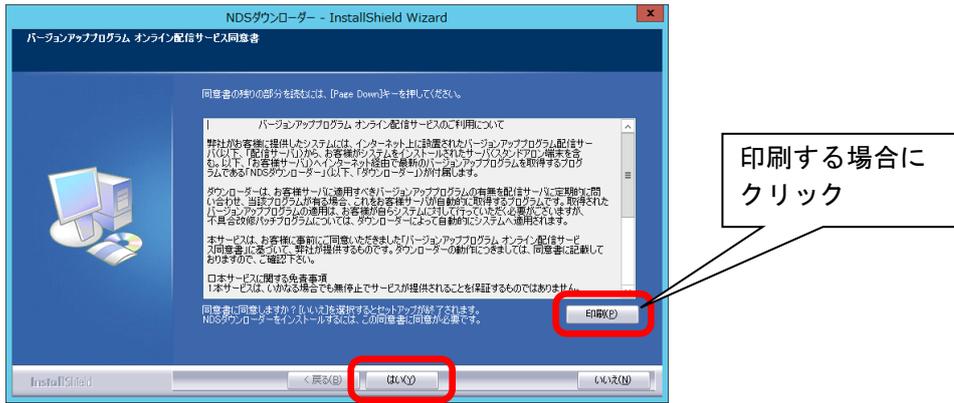
- 11) インストール実行中の画面が表示されます。インストール実行中は自動的に処理が行われますので、しばらくお待ちください。



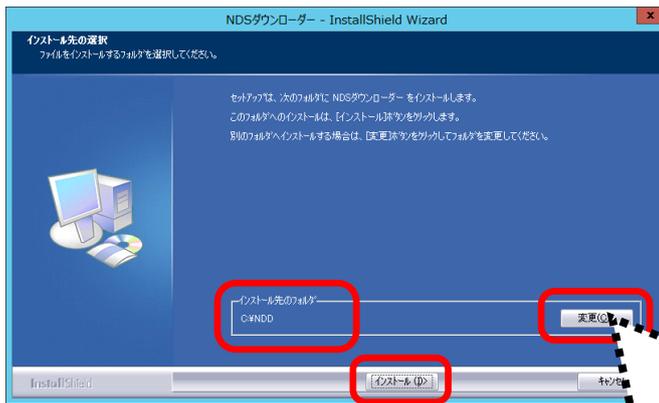
- 12) インストール処理が完了するとインストール完了画面が表示されます。**完了** ボタンをクリックし、ほのぼの管理コンソールのインストール作業を終了します。



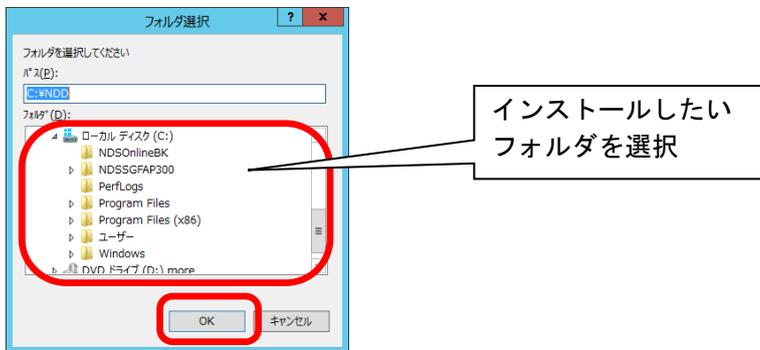
- 13) NDS ダウンローダーのインストールを行います。同意書を確認いただき、同意いただける場合は、**はい** ボタンをクリックします。



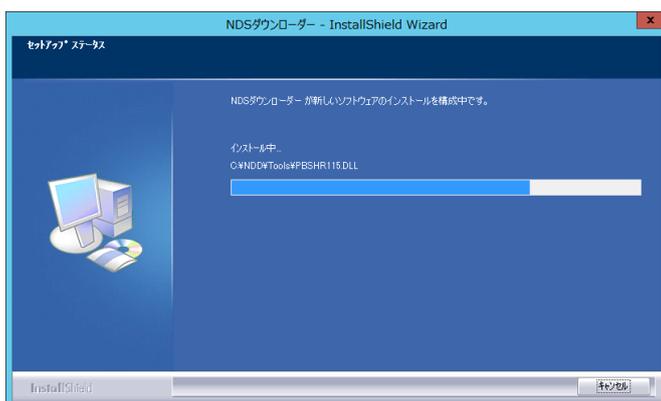
- 14) 必要に応じてインストール先を設定します。
 インストール先を変更する場合は、**変更** ボタンをクリックしてフォルダを選択します。
 インストール先を確認し、**インストール** ボタンをクリックします。



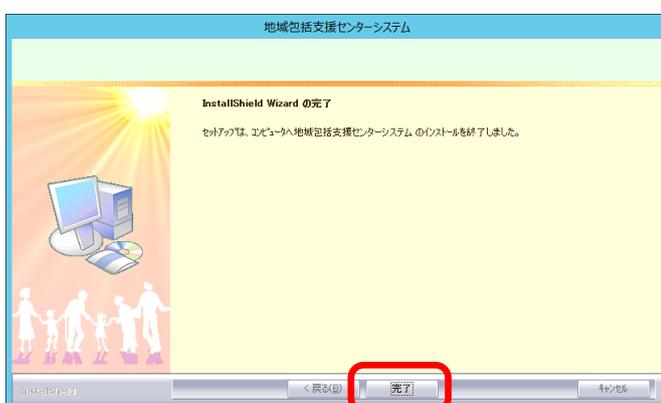
変更 ボタンをクリックすると、フォルダの選択画面が表示されます。
 インストール先のフォルダを選択し、**OK** ボタンをクリックします。



- 15) インストール実行中の画面が表示されます。インストール実行中は自動的に処理が行われますので、しばらくお待ちください。



- 16) インストール処理が完了するとインストール完了画面が表示されます。
完了 ボタンをクリックしてください。



- 17) デスクトップに「ユーティリティー外部取込み」と「ユーティリティー要援護者台帳」、「要援護者作成ツール」のアイコンが作成されます。このアイコンは使用しないため、削除してください。



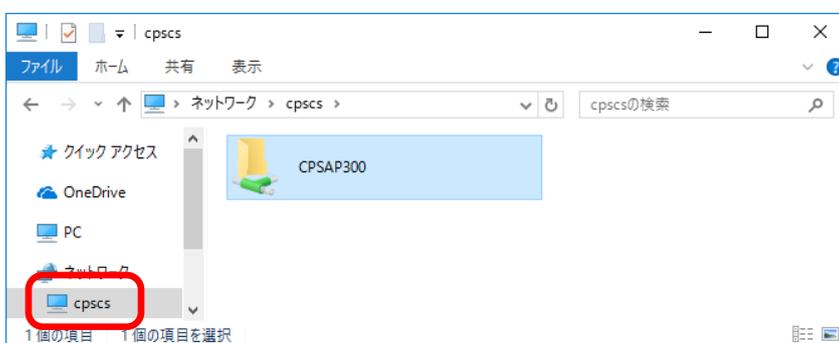
以上で、インストールは完了しました。

- ※ インストール完了後は、必ずパソコンを再起動してください。
- ※ アプリケーションを起動する前に p. 36 「11_NDSダウンローダーの設定」を行ってください。

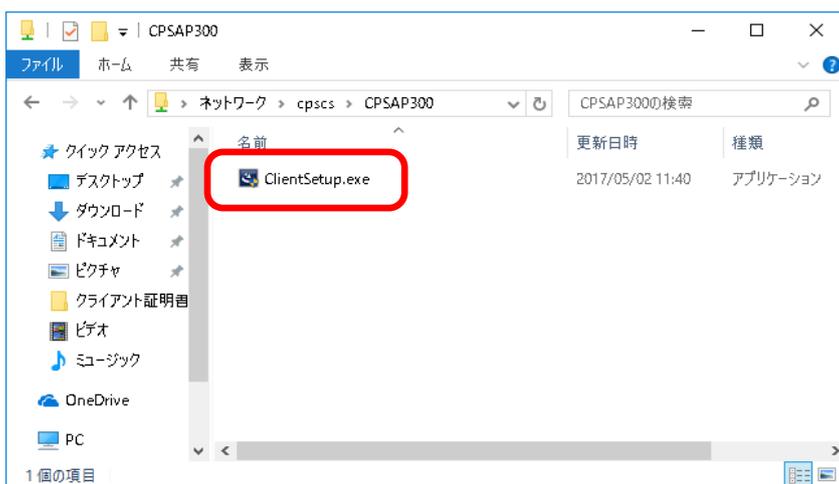
6. クライアント版（ピアツーピア含む）のインストール

クライアント・サーバー型のクライアント機、ピアツーピア型のクライアント機へのアプリケーションのインストールは、サーバー機のインストール時に用意されたクライアント用インストーラーをクライアント機から実行することで行います。あらかじめサーバー機へのアプリケーションのインストールを済ませておいてください。

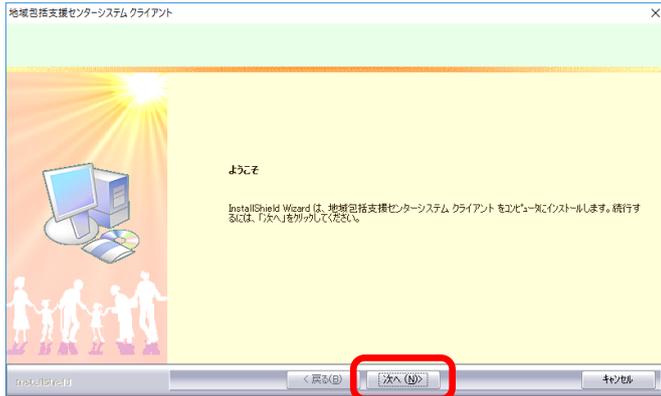
- 1) クライアント PC でエクスプローラを開きます。「ネットワーク」からコンピュータの一覧を参照し、アプリケーションのインストールを済ませたサーバーマシンを選択してください。



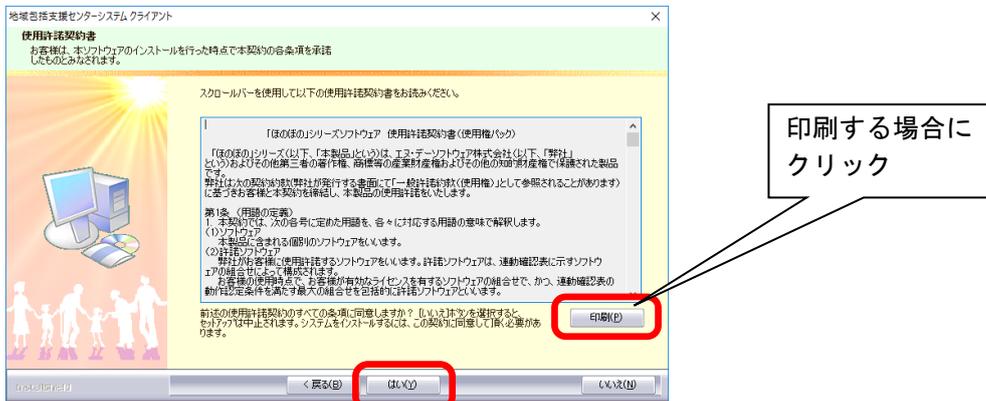
- 2) サーバーマシンの共有フォルダ「CPSAP300」にある、「ClientSetup.exe」をダブルクリックして実行してください。



3) ウェルカム画面が表示されます。 **次へ** ボタンをクリックします。

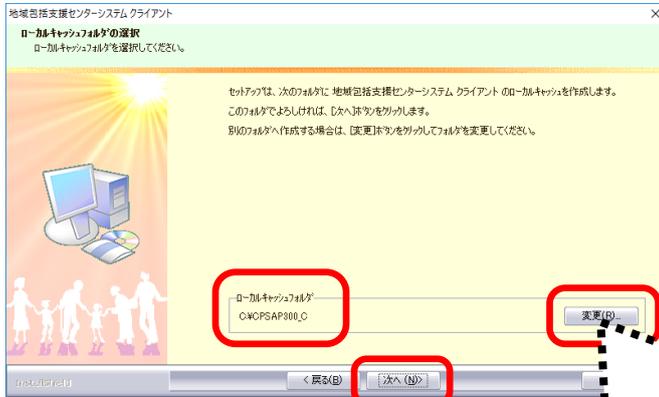


4) 使用許諾契約書を確認します。
 内容に同意いただける場合は、 **はい** ボタンをクリックします。
 使用許諾契約書の内容を印刷しておきたい場合は、 **印刷** ボタンをクリックして印刷を行うこともできます。*1

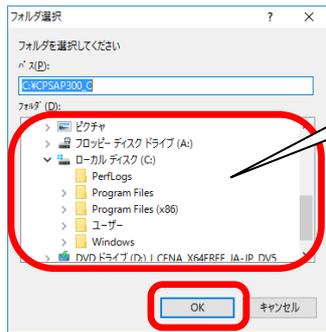


*1 プリンターなどの環境が別途必要となります。

- 5) ローカルキャッシュフォルダを必要に応じて設定します。
 フォルダを変更する場合は、**変更** ボタンをクリックしてフォルダを選択します。
 フォルダを確認し、**次へ** ボタンをクリックします。



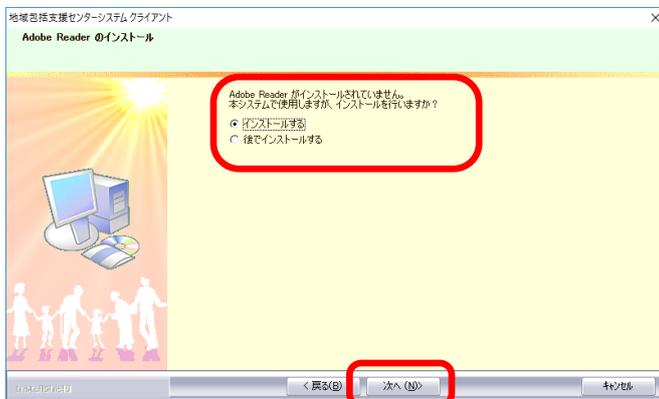
変更 ボタンをクリックすると、フォルダの選択画面が表示されます。
 インストール先のフォルダを選択し、**OK** ボタンをクリックします。



インストールしたい
 フォルダを選択

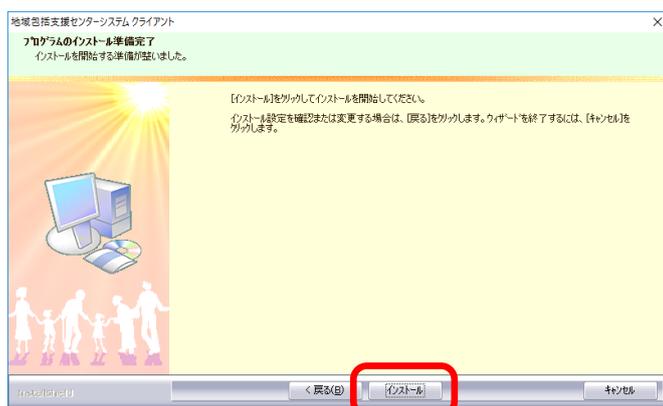
※ 選択したフォルダが「CPSAP300_C」フォルダで
 ない場合、自動的に選択したフォルダ配下に
 「CPSAP300_C」フォルダが作成されます。

- 6) Adobe Reader をインストールするか選択します。
 「インストールする」または「後でインストールする」を選択し、**次へ** ボタンを
 クリックします。



※ Adobe Reader がインストー
 ル済みの環境では、この画面
 は表示されません。

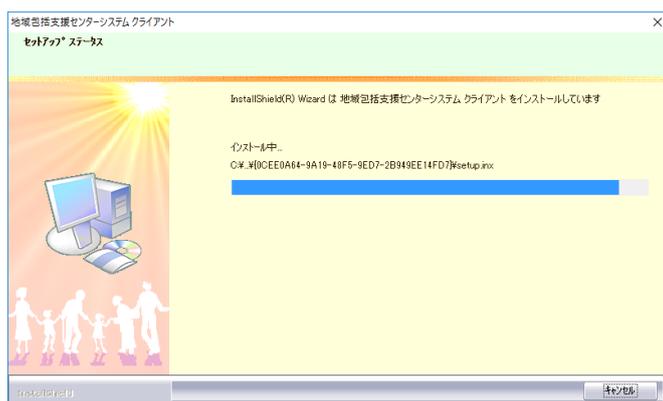
- 7) インストール準備完了画面で **インストール** ボタンをクリックし、インストールを開始します。



※インストールが開始されると、この画面に戻ることができなくなりますのでご注意ください。

- 8) インストール実行中の画面が表示されます。インストール実行中は自動的に処理が行われますので、しばらくお待ちください。

※Adobe Reader インストール確認画面で「インストールする」を選択した場合、この途中に Adobe Reader のインストールプログラムが実行されます。操作方法は p.32 「[9. Adobe Readerのインストール](#)」をご参照ください。



- 9) インストール処理が完了するとインストール完了画面が表示されます。**完了** ボタンをクリックし、インストール作業を終了します。



以上で、クライアントアプリケーションのインストールは完了しました。

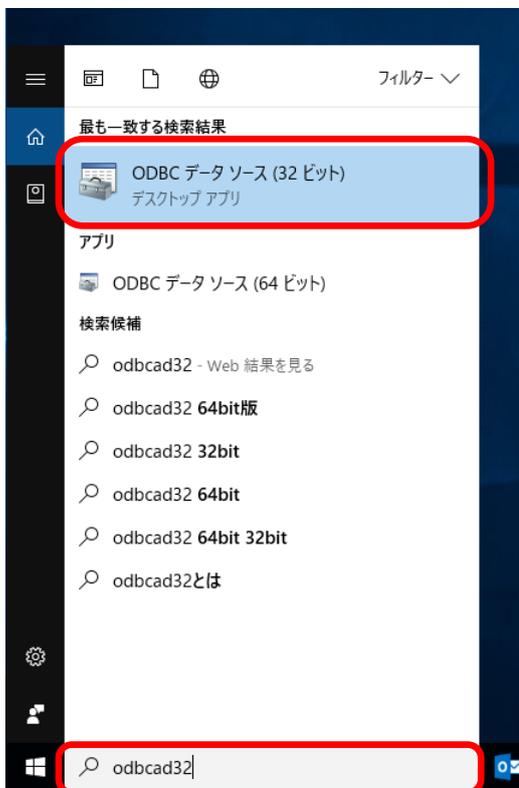
※ **インストール完了後は、必ずパソコンを再起動してください。**

7. ネットワークセグメントを越えてデータベースにアクセスする場合

クライアントアプリケーションとデータベースサーバーが、異なるセグメントに配置されている環境でデータベースにアクセスする場合は、クライアント側のデータベース接続の設定に追加情報を入力する必要があります。

- 1) クライアント PC の検索機能で、「odbcad32」と入力し、「ODBC データソース (32 ビット)」を開きます。

※ここでは Windows 10 を例に説明します。

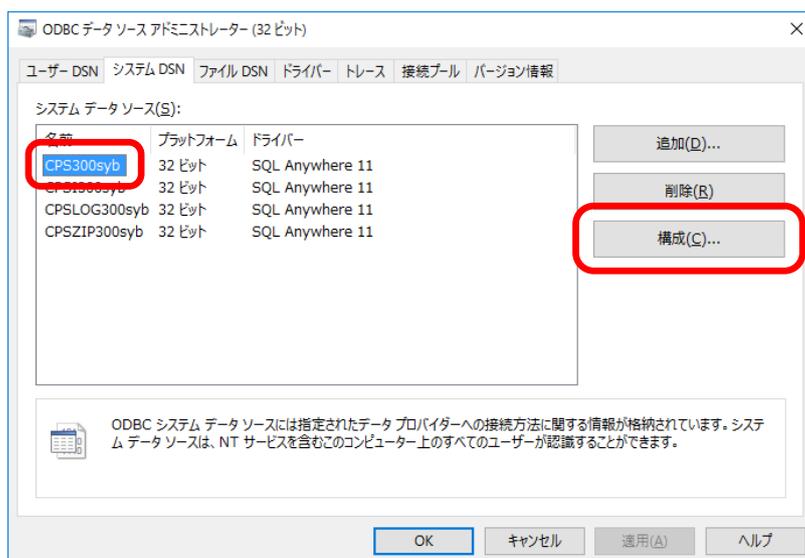


※ 直接プログラムを実行して起動することもできます。実行するプログラムファイルは以下になります。

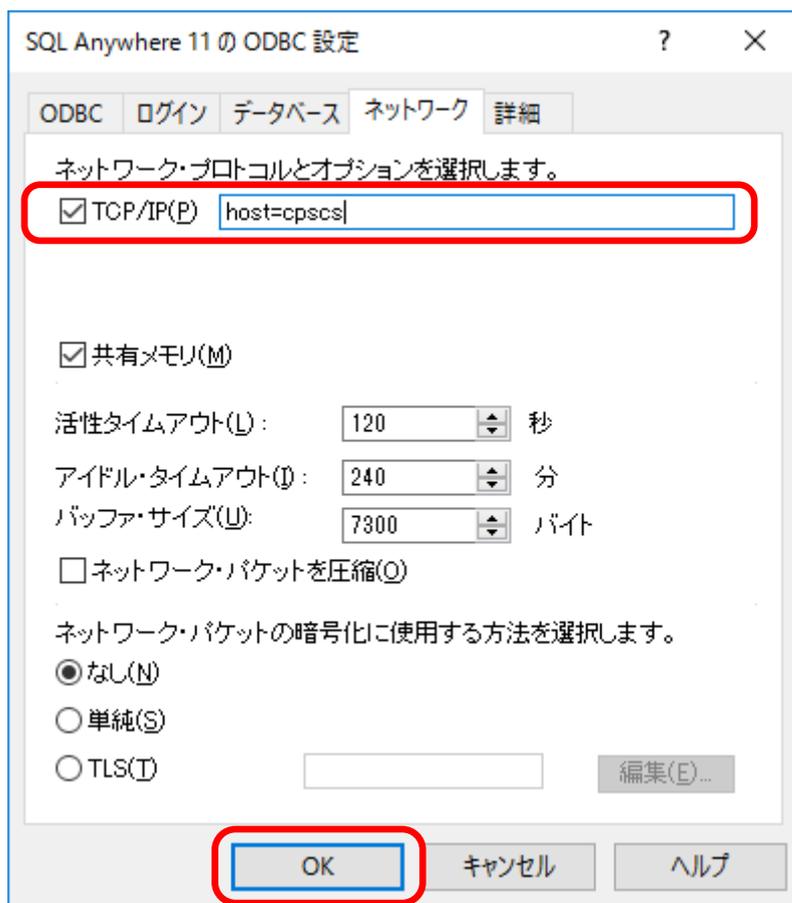
32 ビット : C:¥Windows¥System32¥odbcad32.exe

64 ビット : C:¥Windows¥SysWOW64¥odbcad32.exe

- 2) システム DSN タブにある「CPS300syb」を選択し、**構成** ボタンをクリックします。



- 3) ネットワークタブを選択し、TCP/IP の右側の入力欄に「HOST="サーバー名"」を入力し、**OK** ボタンをクリックします。

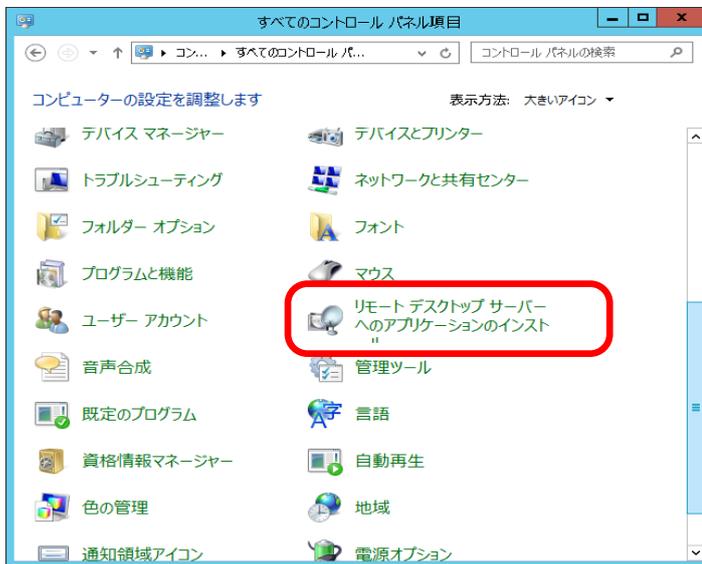


- 4) CPSI300syb、CPSLOG300syb、CPSZIP300syb にも 3) と同じ「TCP/IP」の設定を行います。

8. リモートデスクトップサーバーへのインストール

リモートデスクトップサーバーへアプリケーションをインストールする場合は、以下の手順で作業を行います。あらかじめリモートデスクトップサービスのセットアップが完了している必要があります。また、データベースを共存しない場合は、データベースをインストールした別のサーバーマシンを準備してから作業を開始してください。

- 1) コントロールパネルを開き、「リモートデスクトップサーバーへのアプリケーションのインストール」をダブルクリックして実行します。

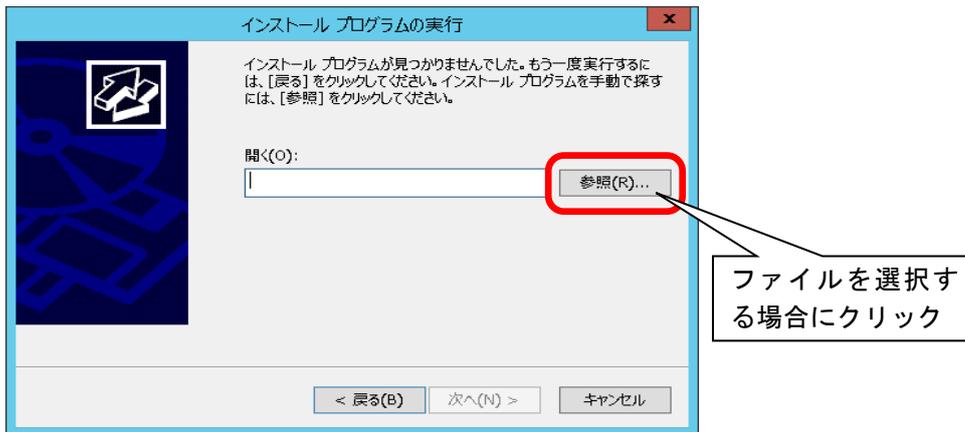


- 2) インストール開始画面が表示されます。**次へ** ボタンをクリックします。

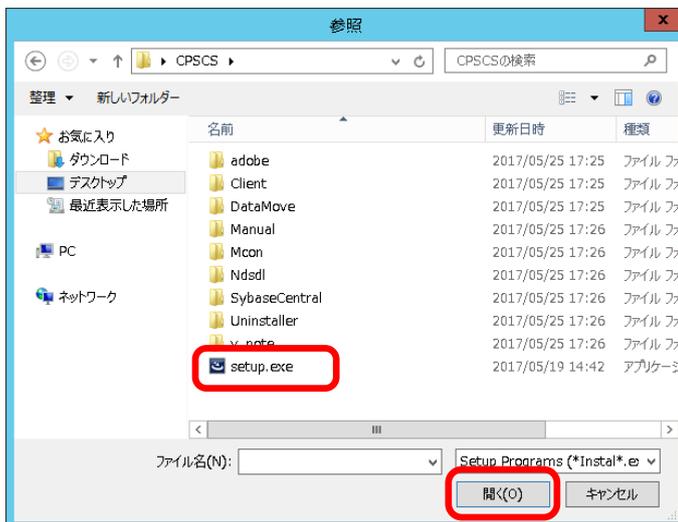


3) インストールプログラムの実行画面が表示されます。

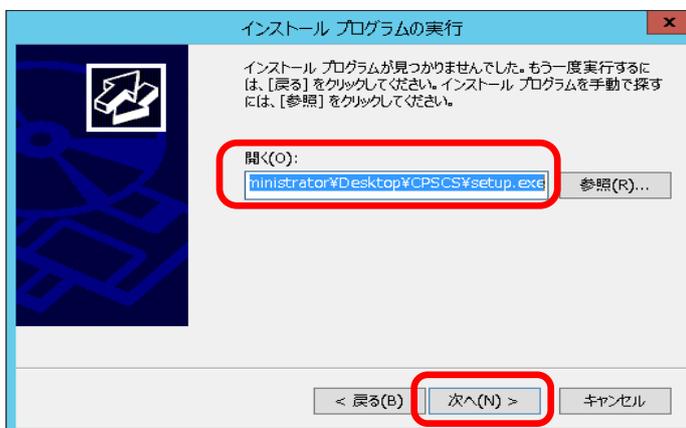
参照 ボタンをクリックします。



4) ファイルの選択画面が表示されます。インストールするセットアッププログラム (setup.exe) を選択し、**開く** ボタンをクリックします。



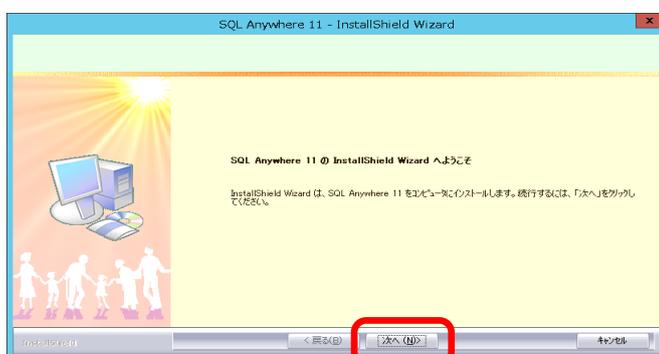
5) 選択したセットアッププログラムを確認し、**次へ** ボタンをクリックします。



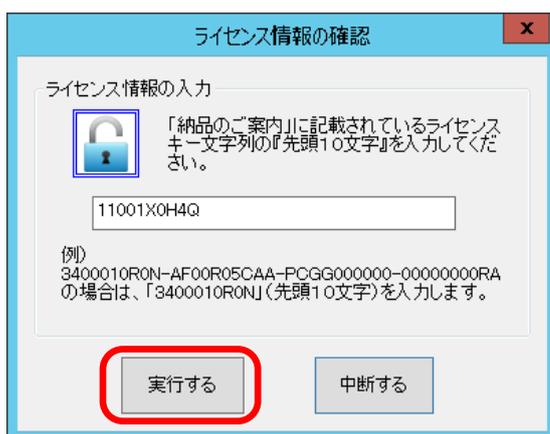
- 6) ライセンス情報の確認画面が表示されます。何も変更せずに**実行する** ボタンをクリックします。



- 7) ウェルカム画面が表示され、SQL Anywhere 11 のインストールを行います。インストール手順は、P5 「4. SQL Anywhere 11のインストール」をご参照ください。



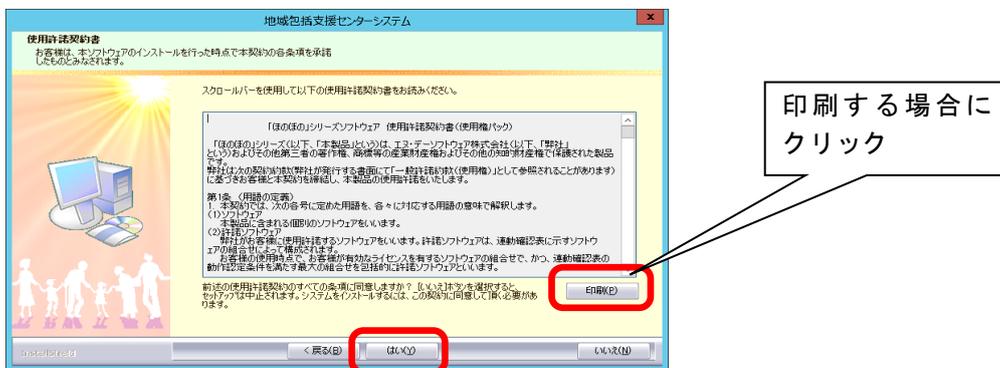
- 8) SQL Anywhere 11 のインストールが完了すると、ライセンス情報の確認画面が表示されます。何も変更せずに**実行する** ボタンをクリックします。



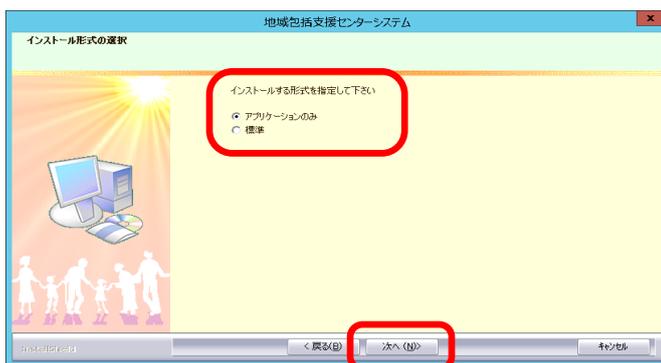
- 9) ウェルカム画面が表示されますので、**次へ** ボタンをクリックします。



- 10) 使用許諾契約書を確認します。必ず使用許諾契約内容をご確認し、内容に同意いただける場合は、**はい** ボタンをクリックします。
使用許諾契約書の内容を印刷しておきたい場合は、**印刷** ボタンをクリックして印刷を行うこともできます。*1



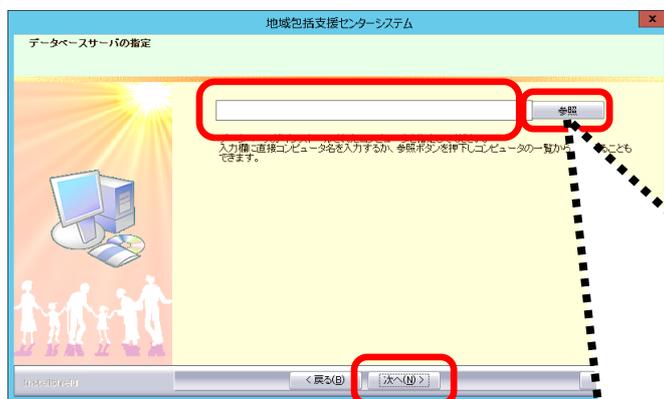
- 11) インストール形式選択画面が表示されます。データベースを共存させたい場合は「標準」を、データベースを別のサーバーマシンにセットアップした場合は「アプリケーションのみ」を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。



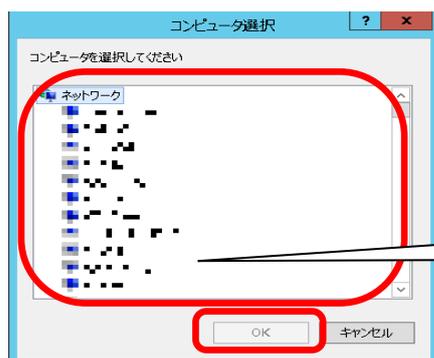
*1 『標準』を選択した場合は、13)へ進みます。

*1 プリンターなどの環境が別途必要となります。

- 12) データベースがインストールされているサーバーマシンを指定します。
 直接入力欄にコンピュータ名を入力した場合は、**次へ** ボタンをクリックします。
 一覧から選択する場合は、**参照** ボタンをクリックします。



参照 ボタンをクリックすると、コンピュータの一覧画面が表示されます。
 データベースがインストールされたサーバーマシンを一覧から選択し、**OK** ボタンをクリックします。

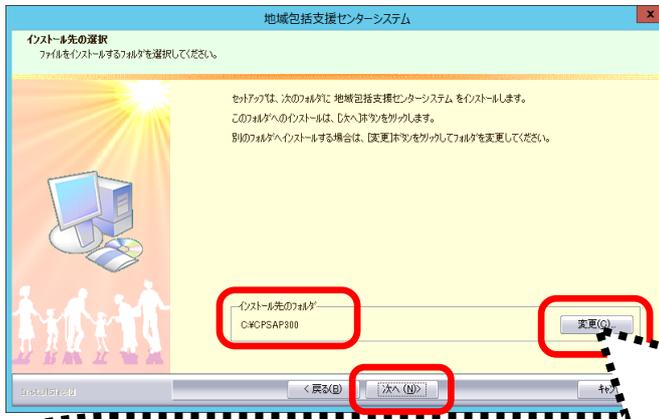


データベースがインストールされたサーバーマシンを選択

13) 必要に応じてインストール先を設定します。

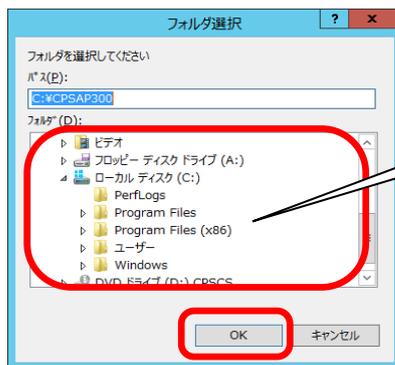
インストール先を変更する場合は、**変更** ボタンをクリックしてフォルダを選択します。

インストール先を確認し、**次へ** ボタンをクリックします。



変更 ボタンをクリックすると、フォルダの選択画面が表示されます。

インストール先のフォルダを選択し、**OK** ボタンをクリックします。



インストールしたいフォルダを選択

※ 選択したフォルダが「CPSAP300」フォルダでない場合、自動的に選択したフォルダ配下に「CPSAP300」フォルダが作成されます。

14) Adobe Reader インストール確認画面が表示されたら、「インストールする」または「後でインストールする」を選択し、**次へ** ボタンをクリックし続行します。



※ Adobe Reader がインストール済みの環境では、この画面は表示されません。

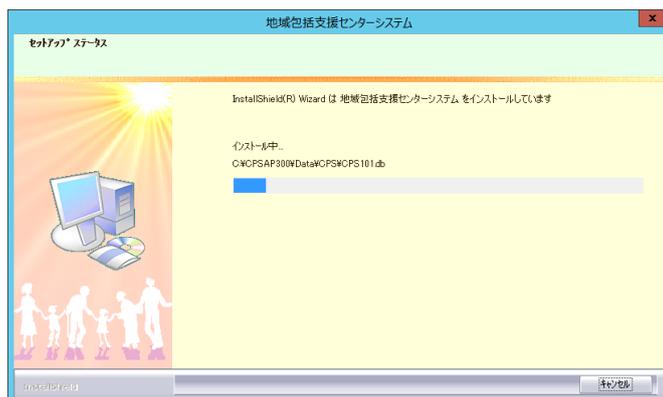
- 15) インストール準備完了画面で、**インストール** ボタンをクリックし、インストールを開始します。



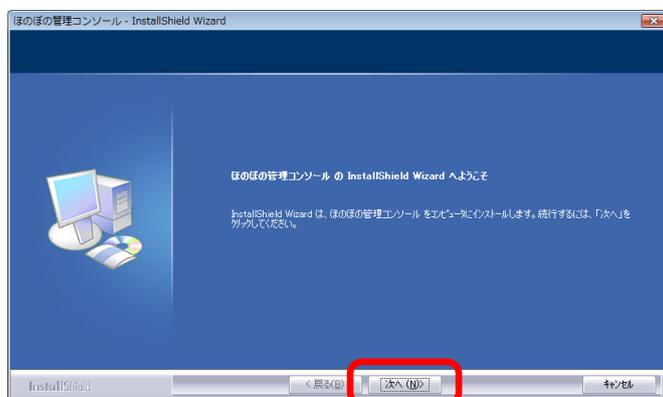
※インストールが開始されると、この画面に戻ることができなくなりますのでご注意ください。

- 16) インストール実行中の画面が表示されます。インストール実行中は自動的に処理が行われますので、しばらくお待ちください。

※Adobe Reader インストール確認画面で「インストールする」を選択した場合、この途中に Adobe Reader のインストールプログラムが実行されます。操作方法は、p. 32 「[9. Adobe Readerのインストール](#)」をご参照ください。

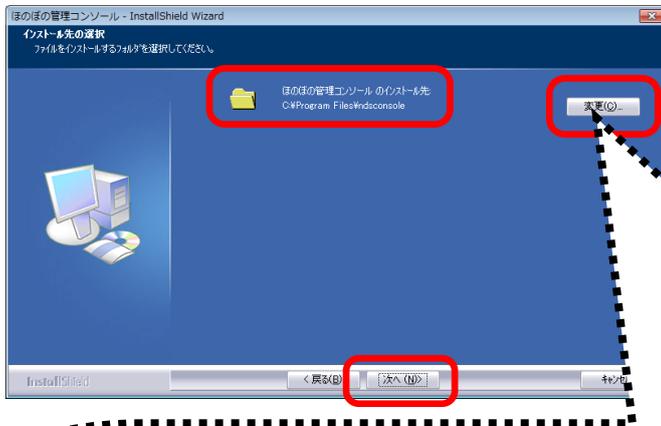


- 17) ほのぼの管理コンソールのインストールを行います。ウェルカム画面が表示されますので、**次へ** ボタンをクリックします。

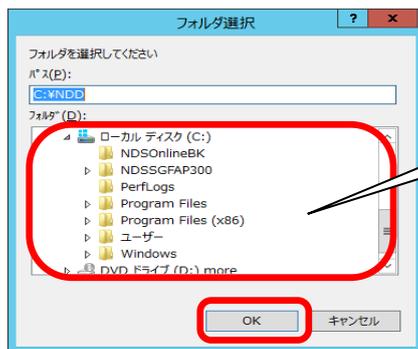


※8)のインストール形式の選択で「アプリケーションのみ」を選択した場合は、ほのぼの管理コンソールのインストールは行われません。

- 18) 必要に応じてインストール先を設定します。
 インストール先を変更する場合は、**変更** ボタンをクリックしてフォルダを選択します。
 インストール先を確認し、**次へ** ボタンをクリックします。



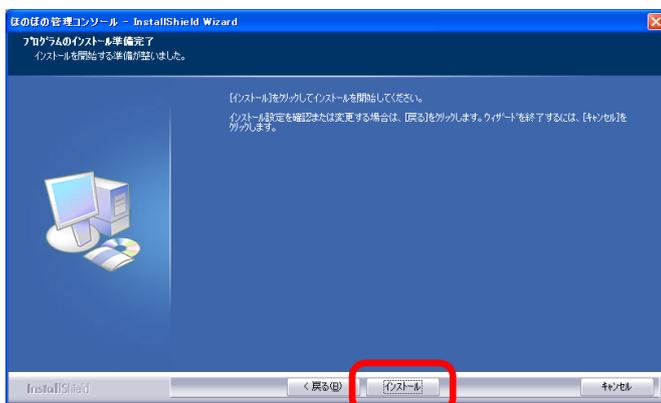
変更 ボタンをクリックすると、フォルダの選択画面が表示されます。
 インストール先のフォルダを選択し、**OK** ボタンをクリックします。



インストールしたい
 フォルダを選択

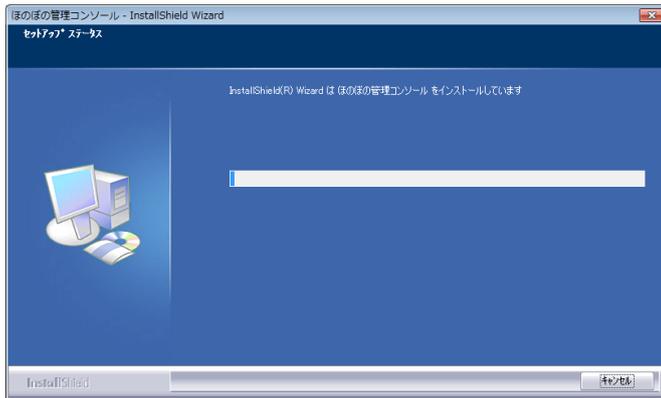
※ 選択したフォルダの名称が「ndsconsole」でない場合、自動的に選択したフォルダの中に「ndsconsole」フォルダが作成されます。

- 19) インストール準備完了画面で、**インストール** ボタンをクリックし、インストールを開始します。

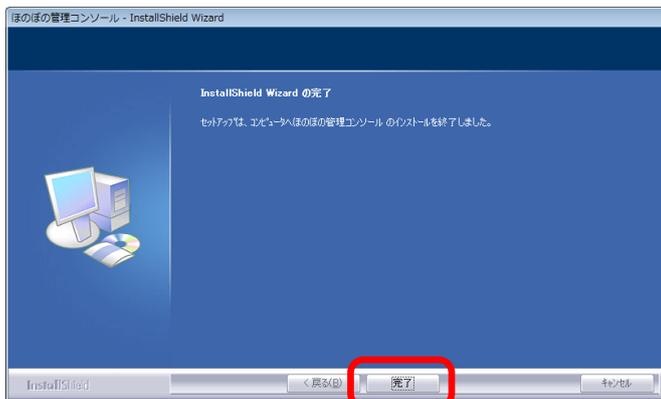


※ インストールが開始されると、この画面に戻ることができなくなりますのでご注意ください。

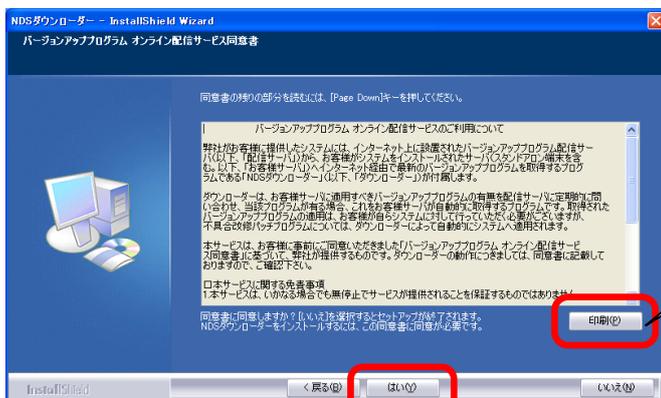
- 20) インストール実行中の画面が表示されます。インストール実行中は自動的に処理が行われますので、しばらくお待ちください。



- 21) インストール処理が完了するとインストール完了画面が表示されます。
完了 ボタンをクリックし、ほのぼの管理コンソールのインストール作業を終了します。



- 22) NDS ダウンローダーのインストールを行います。同意書を確認いただき、同意いただける場合は、**はい** ボタンをクリックします。

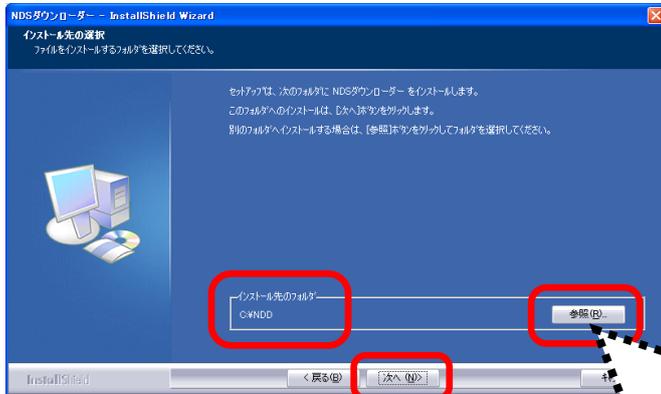


印刷する場合に
 クリック

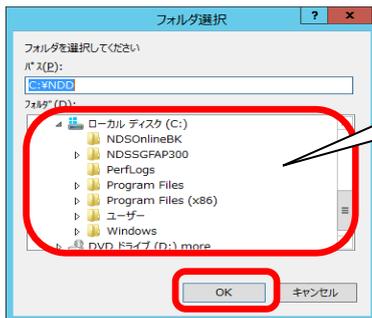
23) 必要に応じてインストール先を設定します。

インストール先を変更する場合は、**参照** ボタンをクリックしてフォルダを選択します。

インストール先を確認し、**次へ** ボタンをクリックします。

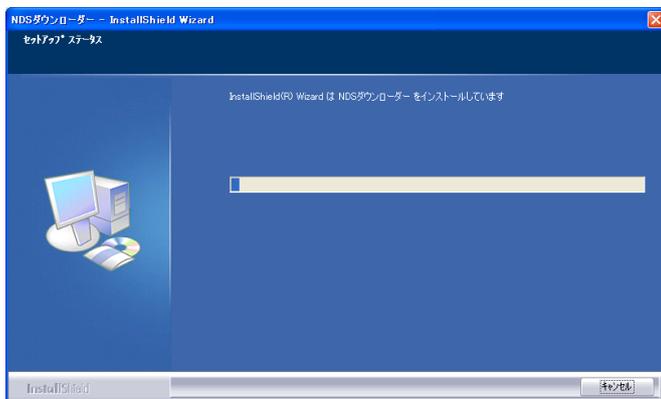


変更 ボタンをクリックすると、フォルダの選択画面が表示されます。インストール先のフォルダを選択し、**OK** ボタンをクリックします。変更後は前画面に戻ります。



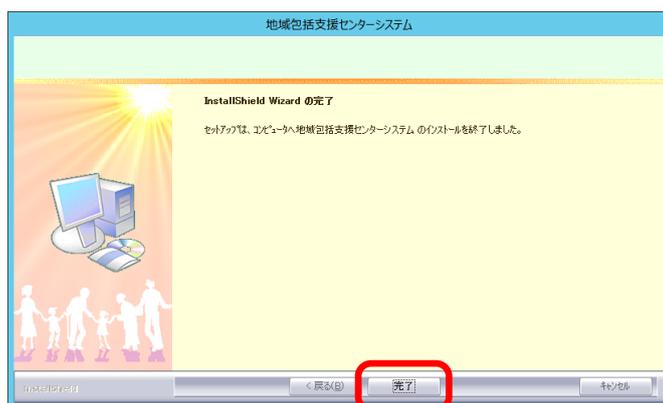
インストールしたい
フォルダを選択

24) インストール実行中の画面が表示されます。インストール実行中は自動的に処理が行われますので、しばらくお待ちください。



25) インストール処理が完了するとインストール完了画面が表示されます。

完了 ボタンをクリックし、インストール作業を終了します。



※ インストール完了画面に再起動の実施を確認する内容が表示されている場合は、「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択して、**完了** ボタンをクリックします。

26) デスクトップに「ユーティリティ-外部取込み」と「ユーティリティ-要援護者台帳」、「要援護者作成ツール」のアイコンが作成されます。このアイコンは使用しないため、削除してください。



以上で、アプリケーションのリモートデスクトップサーバーへのインストールは完了しました。

※ インストール完了後は、必ずパソコンを再起動してください。

※ アプリケーションを起動する前に p. 36 「11. NDSダウンロードの設定」を行ってください。

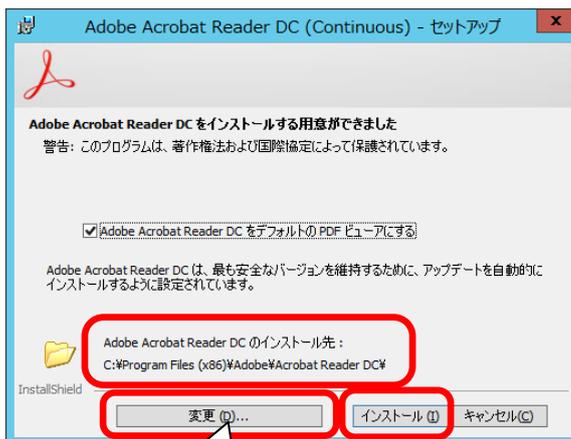
9. Adobe Reader のインストール

本システムでは Adobe Reader を使用します。Adobe Reader がインストールされていない環境では Adobe Reader のインストールの実行を確認する画面が表示され、「インストールする」を選択した場合、各インストールプログラムの実行中に、Adobe Reader のインストールプログラムが実行されます。下記の手順に沿ってインストールを行ってください。

- 1) Adobe Reader のインストールプログラムの展開が行われますので、そのまましばらくお待ちください。

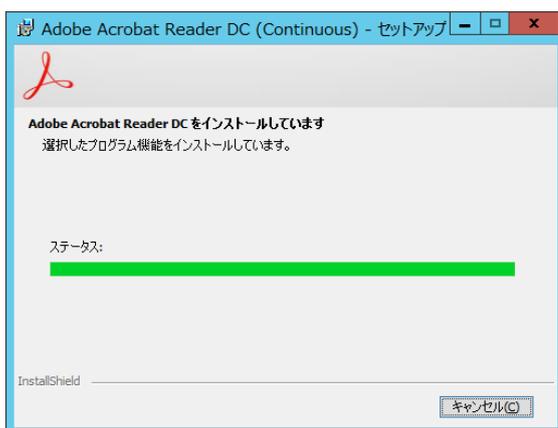


- 2) インストール先の指定画面が表示されます。必要であれば「変更」ボタンをクリックしてインストール先の指定を行ってください。インストール先を確認し、「インストール」ボタンをクリックします。

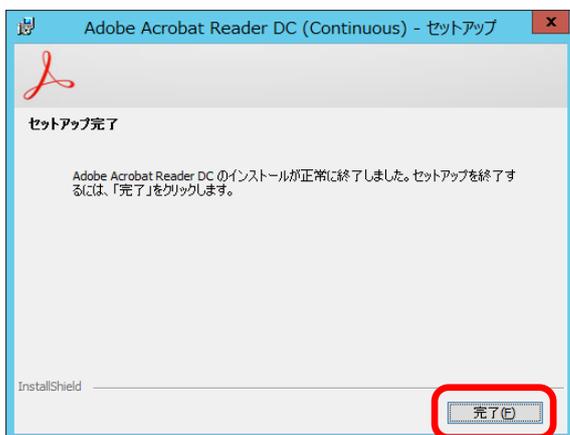


インストール先を変更する場合にクリック

- 3) インストール実行中は自動的に処理が行われますので、しばらくお待ちください。



- 4) インストール処理が全て完了すると、セットアップ完了画面が表示されます。
完了 ボタンをクリックすると、Adobe Reader のインストールを終了します。



10. バックアップの設定

バックアップの設定は、データベースサーバーにインストールされた「ほのぼの管理コンソール」プログラムにて行います。

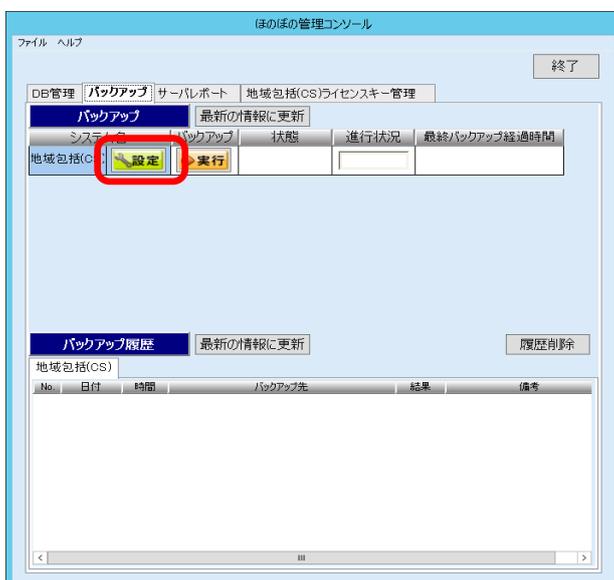
- 1) デスクトップにある「ほのぼの管理コンソール」アイコンをダブルクリックします。



- 2) ほのぼの管理コンソールが起動したら、「バックアップ」タブを選択します。



- 3) バックアップ画面で「地域包括 (CS)」の **設定** ボタンをクリックします。



- 4) バックアップ設定画面が表示されます。バックアップ先フォルダや自動バックアップなど必要な設定を行います。設定後、**OK** ボタンをクリックします。

バックアップ設定

バックアップ先フォルダ
参照

履歴の自動削除 保持する履歴の数 10 (1~99)

自動バックアップ

自動バックアップ する しない

頻度 毎日 1 日

週単位
 日 月 火 水 木 金 土

開始時刻 00:00 異常時メール通知設定

バックアップ一時フォルダ
バックアップ先の空き容量があるにもかかわらず失敗してしまう等の場合に指定
参照

操作ログ退避設定

OK キャンセル

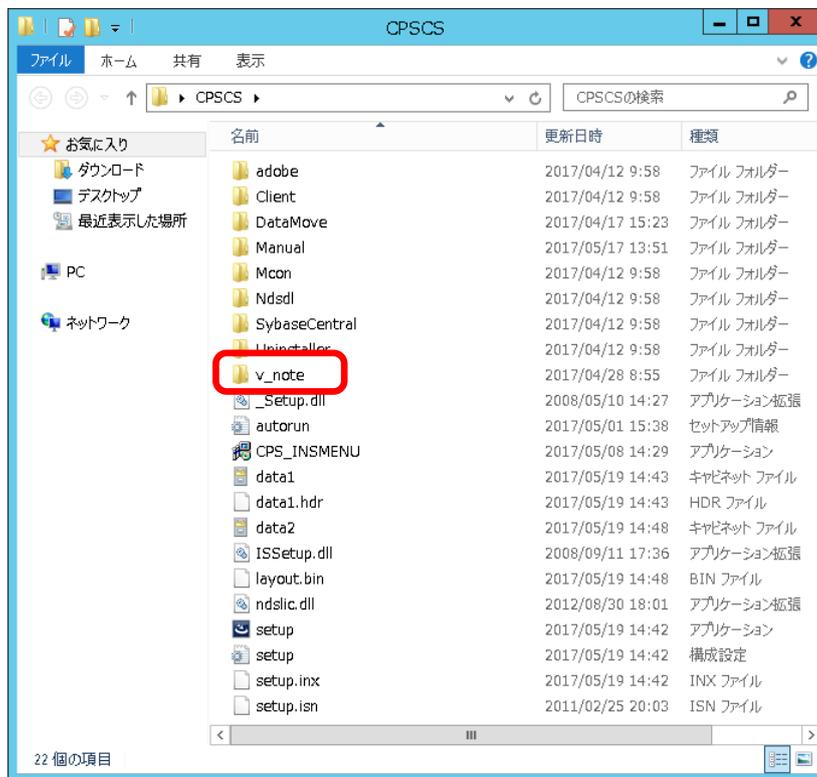
- 5) 管理コンソールのバックアップ画面で、「地域包括(CS)」の **実行** ボタンをクリックし、バックアップが完了することを確認します。
確認後、**終了** ボタンをクリックしてほのぼの管理コンソールを終了します。

11. NDS ダウンローダーの設定

NDS ダウンローダーは、本システムの最新の製品イメージを取得するソフトウェアです。本システムを常に最新の状態でご利用いただくために NDS ダウンローダーの設定を行います。

※ NDS ダウンローダーをご利用になるためには、インターネット接続環境が必要となります。また、弊社から送付させていただいております【ライセンス通知書】に記載されている施設 ID をソフトウェアに登録する必要があります。

NDS ダウンローダーの設定方法に関しては、下図のインストールイメージ内に格納されている以下のファイル (PDF 形式) をご参照ください。



インストールイメージ内 [v_note] → [バージョンアップ説明資料]
 ファイル名： NDS ダウンローダー設定方法.pdf

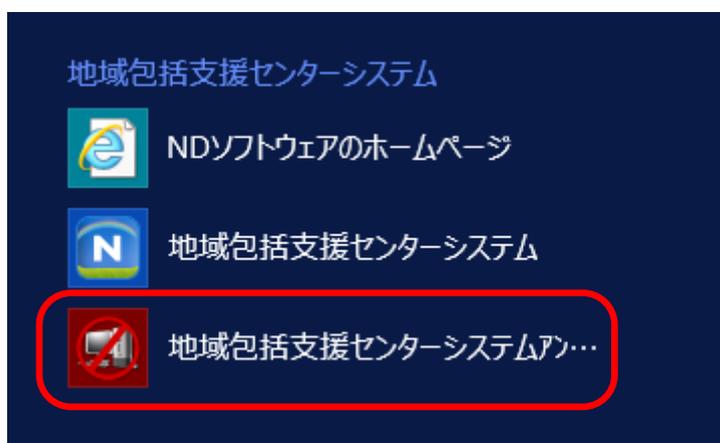
12. アンインストール

本システムをアンインストールする場合は以下の手順で行ってください。

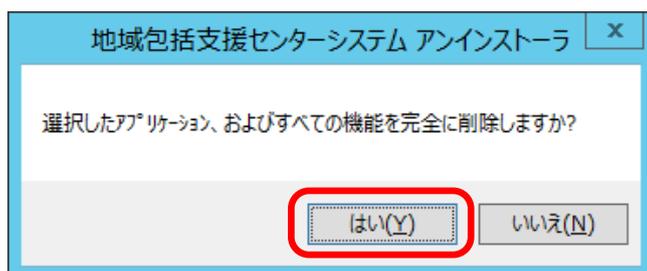
この操作は完全に本システムをアンインストールしますので必要な場合以外は操作しないでください。

以下のアンインストール手順以外でのアンインストールは絶対に行わないでください。

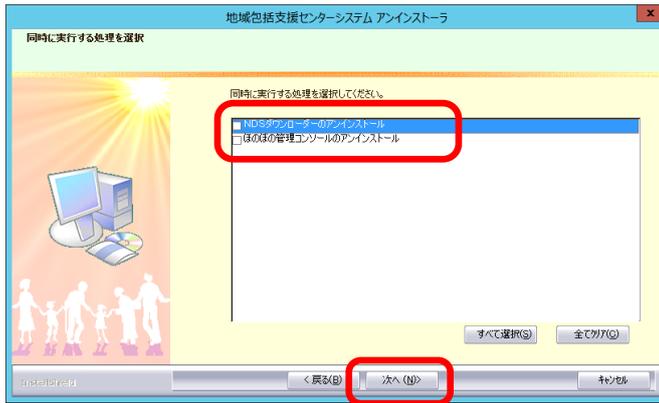
- 1) スタートメニューから「地域包括支援センターシステムアンインストール」を起動します。



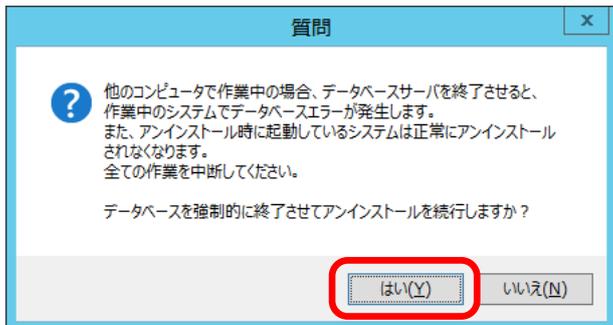
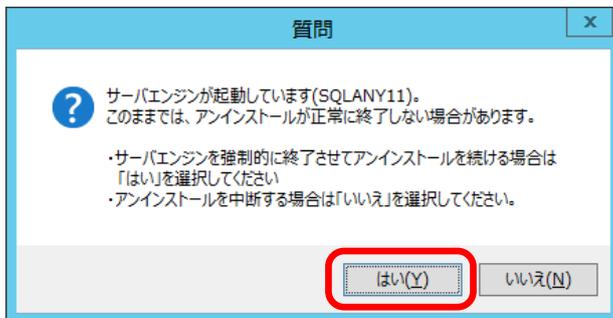
- 2) 確認画面が表示されます。削除を実行して問題ないことを確認し、**はい** ボタンをクリックします。



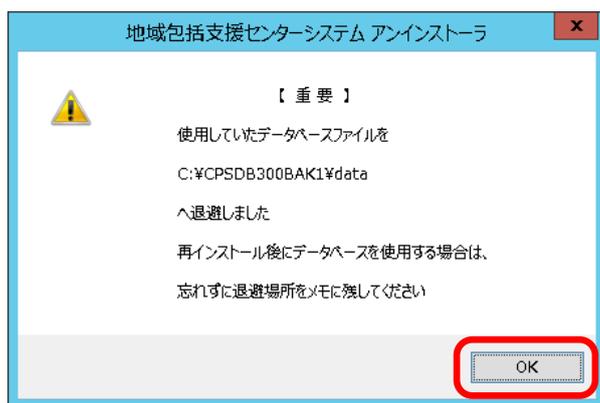
- 3) 同時に実行するアンインストール処理を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。



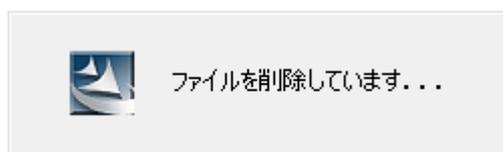
- 4) データベースが起動中だった場合、サーバエンジンを停止してアンインストールを続けるかの確認画面が表示されます。続行する場合は、**はい** ボタンをクリックします。



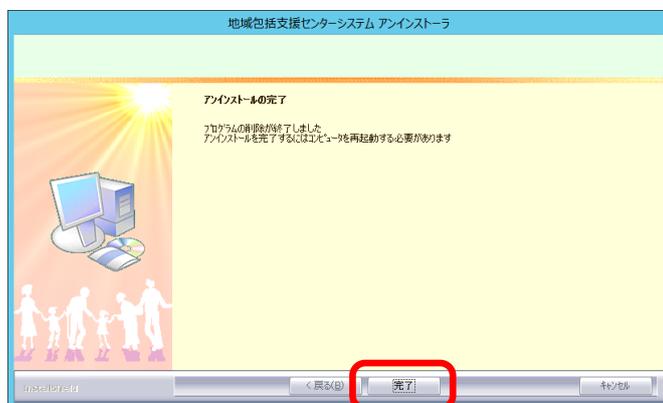
- 5) データベースファイルの退避先が表示されます。
 確認後、**OK** ボタンをクリックします。



- 6) アンインストール処理はすべて自動で行われますので、しばらくお待ちください。



- 7) アンインストールの完了画面が表示されます。
完了 ボタンをクリックし、アンインストール作業を終了します。



以上で、アンインストールが完了しました。

※ アンインストール完了後は、必ずパソコンを再起動してください。

「ほのぼの」シリーズ
地域包括支援センターシステム
Ver. 3.00(委託先業務システム版)

インストール手順書

2017年 9月 初 版
2021年 3月 第2版



発行者 ND ソフトウェア株式会社

URL <http://www.ndsoft.jp/>

(C) 2017 NDS Software CO., LTD. All rights reserved.

本書に記載されている他社の登録商標・商標はじめ、会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。尚、本文はじめ図表中では、登録商標マークは明記していません。本書で掲載している画面のデータは架空のデータです。また、実際のシステムの画面と一部異なる場合があります。本書の内容は、改良のため予告なしに変更する場合があります。